

日本在来系品種

# 公開シンポジウム

日本在来馬は、どこから来て、どこへ行くのか？  
あなたは、この国で私達と共に暮らしてきた馬の物語をご存知ですか？

日時 2025年3月15日 13:10 - 15:05  
場所 オンライン開催（無料 どなたでも参加できます）  
定員500名（先着順）



登録はこちら（申し込み締め切りは3月10日）  
右のQRを読むか、クリックすると登録ページに飛びます

- 13:10 開会の挨拶  
笠嶋 快周（日本学術会議連携会員 / JRA日本中央競馬会競走馬総合研究所技術参事役）
- 13:15 シンポジウム企画趣旨の説明  
戸崎 晃明（公益財団法人競走馬理化学研究所遺伝子分析課長）
- 13:20 「日本在来馬とは？」  
近藤 誠司（北海道大学名誉教授 / 北海道大学総合博物館資料部研究員）
- 13:40 「日本在来馬はどこから来たのか？」  
戸崎 晃明（公益財団法人競走馬理化学研究所遺伝子分析課長）
- 13:55 「北海道和種馬の保全と利活用について」  
天野 朋子（酪農学園大学農食環境学群循環農学類教授）
- 14:10 「対州馬の保全と利活用について」  
吉原 知子（鹿児島大学大学院共同獣医学研究科博士課程）
- 14:25 「飼養形態の相違から見る在来馬（木曽馬と御崎馬）」  
高須 正規（岐阜大学高等研究院准教授）
- 14:40-15:00 総合討論 在来馬のための明るい将来とは？
- 15:00-15:05 閉会の挨拶  
木村 直子（日本学術会議第二部会員 / 山形大学大学院農学研究科動物機能調節学分野教授）

3月15日

13:10 - 15:05

主催：日本学術会議食料科学委員会 畜産学分科会 共催：日本ウマ科学会  
お問合せ先 e-mail：scj.animalscience@gmail.com 後援：日本畜産学会